

認定会員（含む協賛会員）の説明と入会手続きについて

当工業会は、機械や車輛の油圧回路、空調設備の空圧回路等に使用される液圧、空圧用のホースアセンブリ及び関連金具製造業者の技術の向上、製品の保安の確保を図り、会員相互の健全な発達とホースアセンブリの普及振興に寄与することを目的に1964年1月に設立されました。現在は正会員14社、賛助会員が3社、認定会会員116社（認定会員87社、メーカー会員（各ホースメーカーの支店・支社・営業所）27社、協賛会員2社）となっております。

認定会認定会員はフィールドクリンパーでホースをアセンブリされており、工業会のホースアセンブリ自主認定規程に定める審査に合格された方、認定会協賛会員は液圧用ホースの販売に従事もしくは関連し、認定会の目的に賛同し支部会事業に協力しようとして入会された方です。

工業会の設立当初には関連するISOもJISもありませんでしたが、当時の通商産業省工業技術院（現、経済産業省・産業技術環境局）の委嘱によりJIS原案作成委託団体となりました。液圧用ホース（油圧用高圧ホース）については、（一社）日本ゴム工業会、日本ゴムホース工業会、（一社）日本フルードパワー工業会、その他関連団体と協力して、JIS B 8360（液圧用鋼線補強ゴムホースアセンブリ）やJIS B 8363（液圧用ホースアセンブリ継手金具及び附属金具）他のJIS規格制定・改訂に取り組んでおります。JHCAはホースアセンブリ&継手金具のJIS、ISOに対応する唯一の工業会でございます。

1987年には、「ユーザーが安心して使用出来る品質の製品づくり」を念頭に、アセンブリ技術の安定と向上を目的にホースアセンブリ自主認定制度を採用した「日本ホース金具工業会自主認定会」（以下JHCA認定会）を立ち上げました。立ち上げにあたっては通産省にもご指導を仰ぎました。特に工業会としてフィールドクリンパーによるショップさんでのアセンブリホースの品質をメーカー系列だけに任せておいて良いのかが最大のテーマでした。JHCA認定会はフィールドクリンパーでアセンブリに従事される全てのショップさんを対象としており、認定会各支部の活動を通じアセンブリ技術の向上、品質の安定による地位向上と活性化、レベルアップを図っております。

認定会は北海道から中国・九州まで全国に5支部ありまして、認定会会員、認定会メーカー会員、認定会協賛会員含め全国で116社が参画されております。

「認定会員年会費に見合ったメリット」とは

1) 技術講習会の開催

平成16年度より毎年開催の認定会支部総会で、会員アンケートでご要望が多かったテーマでの技術講習会を開催致しております。

過去の代表的テーマとしては

- I S O や J I S 関連液圧用ホース及び継手規格について
- 油圧の基礎知識
- 環境問題についてと J H C A 及びユーザー業界の取り組みについて
- 液圧用ホースの基礎知識
- 代表的なホースの配管事例と不具合事例 等がございます。

支部総会に欠席された会員の方には後日 C D R O M をお送りしており、社員教育資料にもお使い頂いております。

過年度の講習内容はホームページの会員専用ページで P D F 版が閲覧可能です。

認定会支部会の主要行事である認定会支部総会の参加費は無料で、開催地までの交通費以外の会食代、宿泊代は原則として認定会各支部で負担しております。(有志のみ参加の懇親費用等で別途臨時会費を頂戴することはございます。)認定会員様から頂戴した年会費の内から、各支部へ応分の活動費、助成金を交付させて頂き、その中で運営して頂いております。

2) 会員企業 P R

業界新聞に名刺広告や全国の工業用ゴム製品卸商業組合の機関紙に認定会地区毎の P R 広告を掲載しております。広告の内容は「このメンバーの油圧ホースなら安心です」当会の下記会員は「アセンブリ技術の向上を図り、品質の安定した製品を供給いたします」という内容で P R させて頂いております。

北海道工業用ゴム製品卸商業組合会報に北海道地区会員の広告を、東北工業用ゴム製品卸商業組合会報に東北・関東支部の東北地区会員の広告を、東部工業用ゴム製品卸商業組合会報には関東地区会員分を、中部工業用ゴム製品卸商業組合会報には中部地区会員分を、西部工業用ゴム製品卸商業組合会報には近畿・四国地区と中国地区会員分(山口県は除く)を、西日本工業用ゴム製品卸商業組合会報には中国(山口県)・九州地区会員の広告を掲載させて頂いております。

又、ご希望があれば当工業会の機関紙「ホース金具」に低料金で「名刺広告」や「企業広告」を載せることが出来ます。当機関紙は関連団体や建機工を始めとしたユーザー工業会や J I S 関連の主要ユーザー(建設機械他のビックユーザー油圧設計部門)にも無料で配送をしており、J H C A への認識を深めて頂く様、P R に努めております。

代表者変更や住所変更があれば速やかに事務局あてご連絡下さい。

ホームページの新着情報欄に異動情報を掲載しご案内させて頂きますし、会員名簿も修正致します。

3) 経費削減

① P L 保険 (協賛会員は対象外となります。)

認定会認定会員全社を対象に生産物賠償責任保険(P L 保険)を掛けております。

アセンブリホース売上72百万円/年の会社が独自にPL保険を掛けた場合の保険金額は、ほぼ工業会認定会費の額(6万円/年)に相当します。会員になることでステータスとともに安心(保険)も買えることとなります。

② J I S規格の会員割引価格適用

工業会会員はJ H C AがJ I S原案作成団体になっているJ I S規格(J I S B 8360(液圧用鋼線補強ゴムホースアセンブリ)やJ I S B 8363(液圧用ホースアセンブリ継手金具及び附属金具)を特別価格(15%割引)にて購入出来ます。

4) 情報提供サービス

①定期的に認定会報を発行し、需給状況、市場動向、技術情報等についてご連絡しています。ホームページの会員専用ページで、各種情報が分かり易く閲覧出来る様にしております。

②ホームページには経済産業省からの連絡事項や他関連団体の情報をタイムリーに掲載致しております。

5) その他

①アセンブリ認定制度(認定会認定会員)

5年に一度、外部委員を交えたアセンブリ認定判定委員会を開催し、推薦ホースメーカーの試験データを基に認定継続の可否を審査しております。可であれば工業会会長名での認定証書を発行、送付させて頂いております。

認定証書はホースアセンブリを業とするお会社の中で、最優秀の品質を保証出来る会社にだけ与えられる称号です。

2017年11月に5年に一度の認定判定委員会が開催されましたが、途中で入会のご希望があれば、仮認定判定委員会を開催し審議させて頂きます。

②ユーザー業界への教宣活動

O Eユーザーでは同じ金具でも独自の首下寸法品で図面化しており、アセンブリ業者は保有する継手サイズ数が増えて在庫管理も大変ですし、金銭的にも大変な負担となっております。J H C Aでは数年前から技術委員会の中に継手仕様標準化部会を発足させまして、従来J I Sではバンド金具の標準首下寸法は一つしかなかったものを、ショート、ミディアム、ロングの3タイプの標準寸法を定め、2015年10月に公示された改正J I Sに反映させております。また、工業会ではI S OやJ I Sの活動を通じて、ユーザー業界への提言も実施しておりますことをご認識頂きたいと存じます。

③認定会員の弔事にあたって

認定会員(含む協賛会員)代表者の弔事にあたっては、工業会会長名による電文並びに生花等をお送りしております。(事務局宛ご連絡下さい。)

6) 入会のご案内

入会の手続きについて

認定会認定会員及び協賛会員になる場合は、入会申込書を会長に提出し、認定会員はアSEMBリ認定判定委員会と理事会での承認を得る必要があります。協賛会員は理事会での承認を得る必要があります。

入会金・会費

	入会金	年会費
認定会員A (ホース、金具を製造しアSEMBリするもの)	20,000円	180,000円
認定会員B (金具を製造しアSEMBリするもの)	20,000円	120,000円
認定会員C (アSEMBリのみをするもの)	20,000円	60,000円
協賛会員	10,000円	36,000円

※現在、入会金は免除させて頂いております。

※入会をご検討される場合は、事前に事務局(小島)にご連絡をお願い致します。

E-mail : jhca@aurora.ocn.ne.jp

Tel : 03-3578-8321

Fax : 03-3578-8322

以上